



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2018

1

No. 742



わたしもがんばって作ったんよ〜
そば打ち体験&試食会



せーのっ!せーのっ!せーのおー!!
少年綱引き大会

C O N T E N T S

【地域のチカラ】

良城商工振興会..... 2

インフォメーション..... 4

今月の吉敷人..... 5

レポート..... 6

【シリーズ偉人①】

文部・地方行政の功労者
服部一三の生涯(その一)..... 7

【シリーズ地名⑥】

小字の地名(後編)..... 7

【よしきで輝く】

健康体操..... 8

かけはし..... 8

YOSHIKI
DATA

【人口】14,804(前月比 -5) 【世帯数】6,169(前月比 -1)

平成29年12月1日現在



良城商工振興会

良城^{よしか}商工振興会は、吉敷地域内における商工業者の繁栄、向上を図るとともに、地域全体の発展に貢献することを目的として、山口商工会議所の助言のもと、昭和62年に発足し、昨年は30周年を迎えることができました。

吉敷地域の商工業者の集まり

102の事業所の連帯

商工振興会の会員は、吉敷地域内に事業所を構え、または居住する商工業者で、発足当初の会員数はわずか45名でした。

近年、地域に病院や保育所、金融機関、スーパー、コンビニ等ができたことで吉敷地域も利便性が大幅に向上するなど、子育て世代の人口が増加しました。こうしたことから、会員は増加して、現在では102名を数えるに至っています。

地域密着の商工業者として

様々な活動を紹介します。

ライフスタイルの変化やまちづくりの視点などから、住民の様々なニーズに添えていくことが求められており、地域密着の商工業を営む商工振興会の活性化が必要です。今回は、商工振興会の取り組みを紹介します。

(役員名簿を次ページに掲載)

平成29年度 事業計画・予算

<収入の部>

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
会費収入	600,000	会費
事業収入	300,000	祭り売り上げ
その他収入	560,000	研修会収入等
前年度繰越金	507,069	
合 計	1,967,069	

<支出の部>

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
祭り協賛金	40,000	
祭り出店	250,000	(写真①)
花いっぱい運動助成金	10,000	(写真②)
研修費・親睦費	100,000	(写真③)
一般管理費	870,000	
予備費	697,069	
合 計	1,967,069	

※事業の一部を写真等で紹介します。
(表の写真番号は下部の写真)



小野 佳之さん(佐畑)

月に一度の役員会
地域のお店で議論も繁盛

毎月の役員会では、事業の状況報告や情報交換等を、会議室ではなく会員のお店に向いて開催しています。「役員会そのものも、地域の商工業者の発展につながっていかねばと願っています。」とは会長の小野佳之さん。

会員の相互扶助・親睦が基本
研修会や親睦行事を開催

商売を営むと様々な課題が生じます。そんな時に身近な存在として相談に応じたり、スキルアップを図る研修会や親睦行事の開催などを通して、会員同士が学び、楽しみながら信頼関係を構築できるよう取り組んでいます。



鴻南3地区合同研修会

③



吉敷・大歳・平川の商工振興会とも連携を図り、毎年合同で研修会やスポーツ大会を開催しています。

花いっぱい運動

②



環境づくり推進協議会の一員として、花壇づくりやカンナの植栽に大勢の会員で参加しています。

祭りへの出店

①



協賛する地域の祭りでは、出店はもちろんのこと、お楽しみ抽選会の特別賞を提供しています。

商工振興会 役員名簿

役 職	氏 名	会社名等
会 長	小野 佳之	(有)小野商店吉敷支店
副 会 長	蔵重 昭子	玄済寺
副 会 長 計	大谷 俊幸	山口吉敷郵便局
事務局長	配川 覚史	(有)配川石油店吉敷 SS
理 事	小田 浩昭	D.N.A i n k
	溝部 毅	(株)溝部電業
	津田 龍春	(株)エボリューション
	江口 十郎	(株)えびすや
	俵 智和	(株)防長トラベル山口支店
	植野 伸一	植野自動車
監 事	岩城 考浩	ローソン山口吉敷佐畑店
	中林 毅	萩山口信用金庫
	見嶋 泰浩	西京銀行湯田支店

祭りを全力で盛り上げる 我ら商工業者の腕の見せどころ

地域の祭りは、まさに商工業者の腕の見せどころです。

コロッケ、焼き鳥、フランクフルト、鮎の塩焼き等のグルメや、豪華景品を準備して空くじなしの輪投げを企画し、地域の方へ日頃の感謝の気持ちも込めながら、祭りを大いに盛り上げています。



美しいふるさとの創出 環境づくりも我らの使命

吉敷のテーマである「笑顔あふれるふれあいのまち」に賛同し、環境づくり推進協議会へ参加しています。

よしきクリーンアップ作戦では、花壇づくりや、カンナの植栽等にも商工振興会をあげて参加し、花いっぱいのもちづくりの一翼を担っています。



事業あるところに商工あり！

祭りや環境づくり以外にも、地域の事業を積極的に支援しています。

「よしき軽井沢通り」への協力や、一昨年のリオ五輪吉敷地区後援会への支援・参画など、今後も事業あるところに商工の力を発揮していきます。「とにかく地域の最前線にどんどん出て行きます！」とは事務局長の配川覚史さん。



配川 覚史さん(赤田)

より身近で魅力的にPRを

発足から30年経った今、改めて商工振興会をPRしていこうと、ビブスの作成や、鴻南3地区合同の電話帳作成に取り組んでいます。

地域の方にとって、より身近で魅力的な存在になれるよう努力するとともに、会員同士の連帯を進めています。



商工振興会の会員なら安心！ 地域に安心と信頼を提供

このように、地域の方の協力と、会員の連帯により活動を行っています。

地元根づいて商売をするのであれば、顔が見えるご近所のお店としてできる迅速かつ丁寧な接客を心がけ、最高の技術とサービスや優良品で地域の皆さんに「安心」と「信頼」を提供させていただきます。「良城商工振興会に入っているお店なら安心！サービスも良いし仕事も早い！」と言っていただけよう、努力していきます。

商工業を通して、吉敷地域がより便利で住み良いまちになるよう、また、美しい自然と文化、歴史を継承しつつ益々の地域の発展に貢献していきます。

【問い合わせ】良城商工振興会
☎090-8247-3383 (小野)



商売繁盛で地域も繁盛！

イ・ン・フ・ォ・メ・ー・ン

子ども会どんど焼き

一年の無病息災を祈願する毎年恒例のどんど焼きです！今年も地域の方のお手伝いのもと、七輪でお餅を焼きますよ！

【とき】1月8日（月・祝）

① 9時～9時30分 どんど焼き

② 9時45分～吉敷のむかしばなし

ビンゴゲーム

③ 10時30分～ぜんざい

【場所】①良城小学校グラウンド

② ③ 地域交流センター 講堂

※小雨決行（①が中止でも②③は決行）
※お正月飾りは、針金、プラスチック、みかん等は外してお持ちください。

【申込】不要

【主催・問い合わせ】子ども会育成連絡協議会 村上竜司（緑ヶ丘）

☎090-2007-3201



昨年の様子

母子相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて、気軽にお越しください。

【とき】1月10日（水）13時30分～14時30分（受付時間）

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【準備】母子健康手帳

【主催・問い合わせ】市保健センター

☎083-921-2666

市駅伝競走大会

今年も吉敷地域の代表団3チームが全力疾走します！ぜひ応援に来てください！

【とき】1月14日（日）9時30分～

【場所】山口きらら博記念公園多目的ドーム（スタート・ゴール）

【問い合わせ】体育振興会

☎083-922-3915



吉敷レディースも参加予定

吉敷ふれあい標語2018が決定

今年度の「吉敷ふるさとまつり」でも、ふれあい標語を募集し、審査の結果、藤岡琴音さん（赤田）の作品が選ばれました！

この標語は、「ふるさとだよりよしき」表紙の今月号から12月号まで掲載していきます。



村上さんが市表彰式で受賞

11月21日（火）、「山口市表彰式」が開催され、14年の長きにわたり子ども会活動を通じた地域づくりに尽力された村上竜司さん（緑ヶ丘）が社会教育功労者として表彰されました！



「ふるさとだよりよしき」 県公民館連合会長賞を受賞

2017年度山口県公民館報コンクールで、「ふるさとだよりよしき」が最高賞の県公民館連合会長賞に輝きました。審査員の講評によると、手に取って読みたくなる表紙や特集企画、団体・人物の紹介、編集後記など「地域とつながる」内容が高く評価されました。

広報委員会では、今後も地域のニーズに合った情報を提供できるよう努めていきます。また、皆さんからのご意見や、今後取り上げてほしい話題などを募集しています。メールやFAX、手紙、ハガキなど、方法は問いません。

【送付先】広報委員会（8ページ下部参照）



一緒に吉敷の魅力を発信しましょう！

1月の予定

6日(土)	春の七草がゆ
7日(日)	市消防出初式 市成人式
8日(月・祝)	子ども会どんと焼き
10日(水)	母子相談
14日(日)	市駅伝競走大会
15日(月)	ブックスタート体験会
18日(木)	ふれあい給食
19日(金)	つどいの広場「楽楽楽」講座
20日(土)	良城小学校学校林行事



ブックスタート体験会

絵本に関心を持ち始める時期の乳児とその保護者を対象に、絵本を無料で贈呈する「ブックスタート体験会」を開催します。ぜひご参加ください。

【とき】1月15日(月)

①10時〜12時 ②14時〜16時

※所要時間は一組15分程度

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【準備】母子健康手帳

【問い合わせ】市立中央図書館

☎083-901-1040

2月の予定

3日(土)	つどいの広場「楽楽楽」講座
5日(月)	市・県民税申告相談受付(吉敷会場)
10日(土)	人権学習推進大会
15日(木)	ふれあい給食
16日(金)	男性料理教室



つどいの広場「楽楽楽」講座 「ママの3B体操」

お正月でなまった体に少し刺激を与えませんか！お子さんと離れて体を動かし、リフレッシュしましょう！

【とき】1月19日(金) 10時〜11時30分

【場所】地域交流センター 講堂

【講師】木本直美氏

【対象】未就園児と保護者 10組(先着順)

【託児】有(要申込み)

【参加費】一組500円(託児代込み)

【準備】運動できる服装、室内シューズ、タオル、飲み物

【主催・申込】つどいの広場「楽楽楽」

☎083-928-0035

よしきびと

今月の **吉敷人** No. 020



くわ はら あきら
乗原 朗 さん (44)
クワハラデザイン 代表

一昨年から、「ふるさとだより よしき」のデザインが一新された。それを一手に担ったのが乗原氏だ。穏やかでマイペースな性格だが、ことデザインに関しては、ほとぼしる情熱をもつ。

吉敷地域とは、地域散策ガイドブック「吉敷さんば」のデザインをきっかけに、「吉敷毛利と幕末・明治維新」紹介パネルも手がける。地域の資源を、デザインを通して、より魅力的に表現するのだ。

事務所は吉敷畑の鳳凰山ふもとに建つ伯父の納屋をリノベーションした。シックな造りで囲炉裏に炭火が暖かく、どこか隠れ家的な民宿といった感じだ。なるほど！ここから魅力的な作品が次々と世に出されているのか！と納得させられる。

ちなみに、最近では県立美術館で開催された「奈良西大寺展」や、tysテレビ山口「ちぐスマ」のポスターも手がけた。(広報委員：松永)

昭和48年、山口市生まれ。鴻南中卒。大学卒業後、日本デザイナーズ学院を経てデザイナーの道へ。同じくデザイナーの妻、小学生の娘、4匹の猫(タマ、マル、ボン、ボン)と暮らす。最近好きになった言葉は「諸行無常」。



移動図書館「ぶっくん」

今月のぶっくん(移動図書館)

【とき】1月12日(金)、26日(金)

【時間】15時20分〜16時

【場所】地域交流センター 駐車場

よしきびと

今月の **吉敷人** No. 019



てら ど ひろ き あき よ
寺戸 裕樹 (31) 章代 (30) 夫妻
吉敷人同士の新婚さん

私たちは同じ吉敷で生まれ育ち、ともに良城小・鴻南中に通いました。そんな私たちが同窓会で再会し、あの頃は飲めなかったお酒で意気投合。山登りに行くうちに自然と仲良くなり…結婚しました。

ともに上東出身。章代さんの旧姓は城甲。現在は小郡のアパート在住。

レポート

ドッジビーで子どもパワー全開!

11月19日(日)、良城小学校体育館で、「子ども会ドッジビー大会」を開催しました。

今年は、高学年9チーム、低学年8チームの約120名の子どもたちが参加しました。

低学年チームには、年長さんもいて、ほんわかムード。高学年チームは、迫力いっぱいフェアプレーも随所に見られ、子ども達の成長を実感しました。中学生ジュニアリーダーが司会進行やタイム計測等のスタッフとして活躍。おやじの会をはじめ、地域の方々の協力のもと、大成功の大会となりました。



運動のあとは団子でほっと一息!

11月24日(金)、「健康教室」を開催しました。参加された皆さんは、広島弁のラジオ体操や口腔ケアについて、市保健師から熱心に学びました。

また、食生活改善推進員の方々が作ったお団子をみんなで食べ、ほっと一息つきました。



本格!これで私もそば職人よっ♡

11月25日(土)、「そば打ち体験&試食会」を開催しました。

山口そば遊人会の方々を講師に、生地伸ばし方や包丁の使い方などを教わりながら、そば打ちに挑戦しました。試食会では、たくさん「おかわりっ!」と聞こえましたよ!



祝!銀メダル☆心の宝は金メダル☆

11月26日(日)、大内中学校体育館で、「第24回少年綱引き大会」が開催されました。大会には、良城小学校の選抜チームが出場し、決勝は敗れたものの、見事に銀メダルを獲得。悔し泣きをする児童には、金メダルに値するとても大切な経験になりました。



自慢の腕前でナイスショット!

11月26日(日)、湯田カントリー倶楽部で、「親睦ゴルフ大会」を開催しました。

まだ吐く息が白い早朝のスタートでしたが、皆さん存分にその腕前を発揮。昼は楽しくコースをまわりながら、夜は懇親会でゆっくりと交流を図りました。

親睦ゴルフ大会成績

【個人の部】

優勝 伊藤 信巳 (上東)
二位 石川 盛槌 (下東)
三位 末次 克光 (中村)
ベストグロス
末次 克光 (中村)

【団体の部】

優勝 良城商工振興会チーム
(伊藤 信巳、高橋 耕一、
河内 万充、柴山 千晴)

子育てしやすい地域に向けて

11月30日(木)、「子育て支援団体間交流会」を開催し、団体同士の連携により、お互いに行える支援などについて、意見交換を行いました。

講座に「託児」がないため参加者が少ないという課題が見つかり、解決に向けての手段をみんなで考えました。



X'mas市に吉敷でもツリー登場

12月9日(土)、「クリスマスオーナメントづくり」を開催しました。

紙コップや折り紙で簡単に作れるクリスマス飾りをみんなで楽しく作りました。地域交流センターに登場したモミの木も、素敵な飾りでいっぱいになりましたよ!



シリーズ 偉人

文部・地方行政の功労者 服部一三の生涯(その一)

服部一三は、嘉永四年(一八五二)に渡部兵蔵の三男として生まれ、少年のころ服部哲二郎(のちの名和道一)の養子となり、姓を服部と改めた。幼時から父(憲章館の武術師範)に武術を学び、憲章館で学を修めた。

四境の役では、一六歳で毛利幾之進(のちの吉敷毛利家一四代親直)の御側付として出陣した。

その後、英語を学ぶため長崎に出向いたところ、たまたま米国船ニューヨーク丸が停泊しており、渡米を決意し、船長に会ってボーイとなったが、東洋航路の汽船であることが分かって大いに失望し、上海から引き返したという。

明治二年(一八六九)、一八歳の時、岩倉具視の斡旋で米国のローゲルス大学理学院に入り、理学士の学位を取得し、その後さらに同大学の法学博士の学位を受けた。

明治八年に帰国し、文部省に採用され、督学局を皮切りに、東京英語学校長、東京大学予備門主幹、東京大学法学部・文学部総理補兼任、大阪専門学校総理、東京大学法学部長兼予備門長を歴任し、明

治十五年同大学幹事となった。

明治一七年には、農商務省御用掛りを兼務し、米国で開かれた万国工業博覧会に事務官として派遣された。

帰国後、文部省書記官兼参事官となり、明治二二年には同省普通学務局長へと栄進した。

この年の一二月に開かれた第三回内国勸業博覧会では、審査官に抜擢された。時に三八歳。

日本で最初の按手札を受けて牧師となった澤山保羅は、服部の一歳下で憲章館ではともに将来を期待された級友であった。

澤山が大阪・天満教会の牧師を兼ねていた時、当時、服部が勤めていた大阪専門学校の学生数人が天満教会を訪れ、そのうちの一人が澤山から洗礼を受けてクリスチャンになり、教会を訪れる学生も増えてきた。

これがきっかけで、服部が澤山を招待した。澤山は大阪専門学校の内を見学し、日本の高等教育の進歩に感嘆の声をあげたという。(高橋文雄編「吉敷地区出身人物誌」ほかから吉敷赤田平和生 著)

シリーズ 地名

「小字の地名(後編)」

上東の「伊槻」は、イカ・ジで、山麓や背後に山を負った土地で、「尻高」も同じ意味である。

土師八幡宮の後方は「宮の後」、赤田の大坪の手前は「上河原」と言う。「新宮前」や「黒主」は、祭神に関わっていた所であろう。

「立石」は昔、方角を示すための石を立てた所、「桑畑」は文字通り養蚕のための桑畑である。

佐畑には、滝を源流とした「瀧河内」がある。河内とは、川谷に沿った平地で「上河内・下河内」がある。「木舟」は貴船神社、「西寺」「稲荷」「若宮」「天神」は寺神に関わる所である。

「二反田」「荒田」「鹿田」は団地で、「新町」は新しく商工業の町となった。以前、人家のあった「築柴山」と「傍示」は、境界表示の地名である。



瀧河内の由来 鼓の滝

中村(木崎を含む)には、湿地帯で「清水」、馬でないと越せない「馬越」は湿地がある。

「小僧頭」は水路のこと、「的場」は弓を引く射手のいた所で、古四の宮に関わったのであろうか。山側は、「竹ノ後」「赤岸」「岡」のほか、畑地の「台」や「上の原」もある。恵比寿を祭った「戎河内」、正月の神である大歳社を祭った「大歳」もある。

下東には、川の合流点を表わす「出屋」、松林や松原の先端に当たる「松ヶ鼻」。「五反田」は、共同で開墾した分配土地である。

「京面」は私有地の競田の意味である。湿地に関わる「馬渡し」「深田」「飛石」「畔」「樋ノ木」もあったし、「札場」は藩政時代に高札が立てられた所で、街道筋にあった地名である。

出屋、松ヶ鼻等は、土師八幡宮の氏子総代、用水路の当番桝として、今でも使われている。このように、小字の地名は、風土を表したり、地元の話でも親しみを持って使われている。

(良城小学校百年史ほか参考)

健康体操

DATA

【活動日】毎週木曜日 10時30分～12時

【活動場所】地域交流センター 講堂

【会員数】12名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よいきで輝く」。「I love you baby～」毎週木曜日の午前中、地域交流センター講堂から聞こえてくるのは Boys Town Gang の名曲「君の瞳に恋してる」だ。健康づくりに取り組む団体も最近はハイカラになったものだ。今回は「健康体操」を紹介しよう。

講師の前田まゆみさんによれば、健康体操は、約30年前に旧吉敷公民館の時から活動を開始。設立当初は主に3B体操を行っていたが、より気軽に健康づくりができるようにと、ほとんど道具を使わない現在の形になった。明るく華やかな印象が目飛び込んでくる前田先生は、幼少時、クラシックバレエを経験し、30代の時に体操インストラクターの資格を取得した。現在、宇部市で行っている教室では、200名以上の受講生をかかえる超人気講師だ。体操の効果は、健康寿命を伸ばし、免疫力の向上につながるということである。

「若い頃はダンスやヨガを経験したけど、教室の雰囲気と先生の明るさで入ることを決めました。」とは水野正枝さん。



気軽に楽しく健康づくり!

「見学に行ったら、新参者の私でも、教室にすぐ打ち解けることができるような雰囲気ですごくいい良くて!すぐに入ることを決めました。『どうぞ!』と嬉しそうに語るのは平田イク子さんだ。

健康体操は、大会の出場や発表会を目的としているわけではなく、通年、健康づくりの体操を行いながら、参加者同士で楽しくコミュニケーションを図っている。

「この場合は健康づくりだけでなく、色んな人に出会うことができ、おしゃべりしながら日々の情報共有の場にもなっているんです。それがまた楽しんですよ!」とは代表者の井上正代さん。

老若男女、誰でも気楽にオープンな雰囲気の健康体操を一度のぞいてみてはどうだろうか。

「初夢」

明けましておめでとございます。本年もよろしくお願ひいたします。

二日目の夜に見る夢のことを初夢といい、一富士、二鷹、三茄子の夢が縁起が良いとされています。最近では、年のせいか、夢を見ることが少なく、歯ぎしりの方が多いと、歯医者に言われます。

夢は叶うものなのでしょうか?夢は叶うものではなく、叶えるものだと言う人もいます。33年前、偶然訪れた湯田カントリー倶楽部から眺めた田園風景を見て、こんな所に住めたら幸せだと夢のように思っていました。今では、夢にまで見たこの地に移り住んでいます。

広報委員会が発足した時に、会議の席で、広報紙コンクールに入賞することが目標であると、夢のようなことを豪語しました。すると、今年度の公民館報コンクールで、なんと最高となる会長賞を受賞したのです。夢物語のようですが、みんなが長時間にわたり、議論を重ねた努力の結果です。

夢のある若い人に贈ります。何事にも夢を持つことは大切なことであり、目標にもなるので、たくさん夢を持って欲しいと思います。努力次第で夢が現実になることもあります。

広報委員 林隆一

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索